



謹賀新年

平成23年辛卯七赤金星

有宵会だより

第43号
発行所
特定非営利活動法人
岳易館・有宵会
編集 広報部
松戸市新松戸1-64

新年のご挨拶

平成二十三年・辛卯の年首に当り、NPO法人岳易館・有宵会の会員、関係する方々へ、謹んでご祝辞を申し上げます。一年の計は元旦にあります。それぞれの方にご幸運が得られますことを祈念申し上げます。さて今年個人個人にどんな一年になるかと興味津々ですが、この稿では辛卯の名称について由来を述べてみますと、まず十干の辛は、説文に秋は万物成熟のとき、辛は新であり万物は成長して代わり、改めて新しい物にかえるというもの。味覚では金剛味辛とか辛痛即泣出など、大辛の極みです。熟語は辛いものが多く、辛勞、辛勤、辛酸、辛難に辛抱など気楽な意味がないようです。辛は白虎通に、殺傷する所似なりで、罪刑に刃物を指しては世相は安寧無事ではないものです。

十二支は一年の十二月を表わし、卯は新暦三月の時期で、春の陽気が地中より出ずる季節です。卯の刻は午前五〜七時の早朝の時間です。卯の字は門を開いた格好で、地上に芽が出て双葉の形容となります。

卯花(うづぎ)、卯の花曇り、卯の花垣、卯月鳥(ホトトギス)卯の花和え。卯花月夜、卯月花卯酒(朝酒)、卯花衣。

正月初の卯の日に祝儀の杖や槌で悪鬼を払う行事に卯杖、卯槌を用いる。さて卯は兎の諺で、

兎に祭文(効果なし) 兎の登板(勢いが強い 兎の畏に狐がかかる、 兎を見て犬を放つ(手遅れ) 株を守りて兎を待つ。 狡兎死して走狗煮られる。 二兎を追う者一兎を得ず 始めは処女の如し後は脱兎の如し。などです。

味わいのあることでは中国の金鳥玉兎で、玉兎は月に仙女が住み仙菜をつくり、日本では餅を搗

くという。文化財や美術品として、高山寺の鳥獣戯画、法隆寺の須弥山の図、金堂の本尊に葉卯仏が画かれ、富岡一の宮に白兎の古鏡ありといわれているなど資料です。

鳥取に白兎神社、河内の恩智神社、桜島の嶋の権現、関東で知られているのは浦和「調神社」です。「つきのみや」と呼ばれています。ここでは狛犬ではなく兎が守り、手水舎にも兎さんがいるのでうさぎづくしですね。

古事記の上巻に、大国主神と因幡の白兎物語があり、他は古名の兎斬首と記されているなど、由来は深いものがあります。さてさて今年の仲秋名月には、ひたすらに愛でて観ることになるでしょう。曇りとなるでしょう。うか、また先のことです。結びとして会員の皆様と共に、本会を和やかに進めたいと思います。そして占法を学ぶ道に精進して参りたいと願うところです。

福田 有宵



九星と易断による

平成二十三年の年運
辛卯・七赤金星年
(立春から翌年節分まで)

天道

6	2	4
5	7	9
1	3	8

破

天道

7	3	5
6	8	1
2	4	9

ア

天道

6	2	4
5	7	9
1	3	8

生 気

一白水星の人の運勢
年筮一風火家人の初九
二月筮一沢火革の六一
三月筮一雷沢帰妹の上六
この年は何かと問題山積などの善処、将来のため現在の内容の变革、家族の協調と絆が大切、荷

は重いが焦らずに対処を。
二月運、家庭内で改善の糸口があれど急がず。偏らず中庸路線、失言と浪費ご用心。カードや貴重品の管理と納税や他の書類チェック。風邪対策

三月は運に任せて気楽に。中心ならず柔軟さで無事、蓄財吉。過労あり。

一黒土星の人の運勢

年筮一雷風恒の九二
二月筮一風水渙の九二
三月筮一風天小畜の九五
前年は苦衷と不安定さがあつたが、今年は平穩さを期待。知識・芸術の見聞を広げ楽しむ。上位に立つ心構えは謙虚さが尊い。気配りあれば安心。
二月運は間もなく春を待つ。何事も火中に入らず逃げるが勝ち、血気を下げ冷静に足腰通手当を。三月はやれやれと心身が落着く、交際など爽やかに。予定や計画案は先ず準備。視力と歯に用心。

三碧木星の人の運勢

年筮一山沢損の六四
二月筮一沢雷隨の九四
三月筮一地雷復の初九
諸事にわたり慎重に分をわきまえて無事。誘われ運に惑わず。本業や家

業を守りたいもの。愚痴各種上手に捨てると軽くなる。健康面は初期検診。二月運、まだまだ元気印で予定進行。公文書の処理、安請合いは禁物でも実力大いに発揮する。三月は春の芽ばえ、わが家に喜びあり。親子孫と仲良く支える立場。葎の花と散歩で気

四緑木星の人の運勢

年筮―地天泰の九二
二月筮―火風鼎の九四
三月筮―地天泰の九五

待てば海路の日和かな、今年には徐々に上向くが急がず着実に。年筮の泰は安全方針で吉。細やかな幸わせが得られるが、まず実力を積んで現状維持。二月運はせつせと基礎固め背伸びをしない。足の腰のせいで転ばぬ注意。食生活と運動で健康管理。三月は温故知新で学ぶ。古風さと旧友大切、家族間の対話と愛情を素直に表わし金銭問題は地味に

五黄土星の人の運勢

年筮―火天大有の六五
二月筮―火沢睽の六三
三月筮―天山遯の九三
休火山から活火山へ変る譬えの様子。活気が出る

て走るけど勇み足ご用心。新規展開でチャンスをつくる。顕現の作用で内密話が表面化と発言慎重に。二月運、能力は抑え気味で無理をしない。家族の古傷は嫌なこと回避を。持病の再発と消化低下か。三月は温存プランや希望作戦の着手可。お節介は効果なく、交渉は時間をかける。疲労と要神経

六白金星の人の運勢

年筮―沢地萃の六一
二月筮―山雷頤の六五
三月筮―地風升の初六

公私に用事が続き忙しい。意気と意欲で取り組み吉。人への奉仕をして気配りが重く、冠婚葬祭が多い。立場交替で上位進出や拡張路線など良策。二月運は旧業中心で新案は急がずに。誤解と口論さける深い読み、専門知識や技術系吉睡眠大切。三月、種を待たば芽生る。信用があれば結果は有益です。交際多く外出続く、風邪や感染症対処

七赤金星の人の運勢

年筮―水雷屯の初九
二月筮―震為雷の六五
三月筮―沢雷隨の九四
多事多難な面があり問

題により自重、公私に変化があれば急がず時機を待つ。責任と金銭は過重消費あり。吉凶は裏表に含む甘い話には油断なく。二月運の気分は順調でも成果は少ない。若さの示す交際と衝動買いの消費、咽喉、胃腸部に用心。三月は中宮で雑務が多く根が在る。心身のリラックサと夜更かしを少なく乗り物は渋滞気味多い。

八白土星の人の運勢

年筮―風山漸の九五
二月筮―水火既済の上六
三月筮―地沢臨の六三

活気横溢、目標を決めたら積極的に進める。努力と向上心で志望貫徹く人脈を大事に目上や上司の協力支援吉。仕事は決断で道開くが独善さける。二月運は日頃の苦勞をねぎらう、家庭の温もりが活力、頼りにされて一肌脱ぐとき。聞き上手で吉。私用で散漫ミス注意。三月は予定通りに進め成果。甘言注意と筋を通せば無事、過勞に休養を。

九紫火星の人の運勢

年筮―雷火豊の九四
二月筮―雷地予の六五
三月筮―沢地萃の初六

平凡に見えても問題の根が深い。正しくても無理押しは禁物、難問も冷静な知恵で解決図る。石橋を叩いて渡れば安全、修羅場は笑顔で聞き流す。二月運は経験と実力がものを言う。信頼にこたえていく交わり、本業と家事を第一条件充実振り。三月は現状維持で平穩に過ごすこと。沈黙の重さで周囲に勝る。乗物や二輪車用心、体調管理を。

福田 有宵



新年にあたって



新年あけましておめでとうございませう。

皆さま方におかれましては穏やかな新春をお迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。

昨年の社会は変化、改革傾向の年でした。また、リーマンショックによる不景気は相変わらず、続き、経済面においても止まる事のない円高

により、景気は一向に改善されませんでした。

辛卯七赤金星の今年。

辛は新しく改まる、辛酸いなどの意味があり、辛苦の一年となりそうです、このような意味を持つ年は、昨年以上に変化が多く、金融の問題が中心となります。

社会全体では娯楽や遊興的なムードとなるでしょう。暗剣殺が付く九紫は、書籍、雑誌、出版などの象意があり、これらに関連する業界は営業不振に陥入り、トラブルが発生し苦難の年となりそうです。

対策としては、充分な目標を立て、防衛に徹する事が賢明です。今年には卯年、うさぎの様に大きな耳で多く情報を収集したいものです。そして、その情報を選び分け実のある躍進の年にしていきたいと考えております。

本年も皆さまの相変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶と致します。

新年のご挨拶

吉田 侑加

岳易館・有宵会の皆様明けましてお目出度うございます。新年のご祝辞を申し上げます。

さて昨年の暮れは日本海側では近年にない大雪が降り驚いたり、その夏は猛暑であつたせい、冬神は厳しい寒さで応じたのかもしれない。

地球規模の温暖化といわれ久しいことになり、その影響があらわれているのでしょうか。気になるところですね。

今年には辛卯、七赤金星です。十二支の卯は双葉といわれ若々しく地上に芽を出している姿です。動物では兎で表わし、ピョンと飛び跳ねるので景気は上がるだろうと、調子よく言われていますが、景気は良くなつてほしいものです。

産業界では業種により伸びる企業と、落ち込む企業とがあり、格差がハッキリ結果に出るなど懸念されます。

今年には『帝国劇場』が開場一〇〇年で、様々な記念公演が行われるとのこと。前評判がよくチケット

トは一日ですべて完売するほどの盛況であったと昨年末の歌舞伎界の若手役者の不祥事を忘れるような景気の良さです。歌舞伎好きな知人から伺いました。

テレビのリモコンを次々に回してみると、相変わらずグルメと料理番組の多いことです。お笑い番組では、顔馴染みの漫才師があちこちに出演しているのも、人気者を追うテレビ界の特徴なのでしょう。目の前には面白くおかしく、おふざけ所作に皮肉の笑いがあるようです。

世の中の経済の厳しさですが、この数年続いていますが、せめて心の豊かさを望まざるはいられません。私も教室の生徒さんと共々、周囲の人のためになるように、占術の研鑽を深めたいと励んでいます。NPO法人の一員として微力ですが尽くし、精進して参ります。会員皆様のご健勝、ご活躍を祈念申し上げます。



新春のご挨拶

横小路 紬華

新春のお慶びを申し上げます。平穩のうちに松飾もとれて、普段通りの生活に戻りつつあるのを感じます。

今年も皆様にとり、素晴らしい年になりますよう心からお祈り申し上げます。

私事ですが、紬華の会は平素から福田先生を初め、皆様からよきアドバイスを頂きながら、一步と成長してまいりました。私は神仏のご縁を頂き、少しだけですが感応し、神氣を授かるようになりました。

占法の他にカウンセリングをしたり、そのメッセージを伝えることに専念してきましたが、相談の問題を解決するため心のバランスに重きを置いて助言をしております。さて最近テレビや雑誌

などで、パワースポットの場所が有名になり、ブームになっています。

紬華の会では十五年位前から、お参りをしたり祐氣を求め、吉方採水を重ねて来しました。

古い頃、夢知らせがあり、その場所へ行くように不思議な夢を見ました。夢を見た方が吉方位にあたる方へ連れて行っています。九州の屋久島の夢でした。今でこそ屋久島が世界遺産となり、たいへん有名ですが、その時はツアーもなく個人で予定を立て、二十名程で出かけました。

島の滝壺に美しいエンゼルタワーを眺めたとき、誰ともなく自然の厳かに感動して手を合わせていました。神意に導かれるように、行く所々に美しい虹が迎えてくれて心が晴れ晴れとなったことを覚えています。

その後時々夢知らせがあり、不思議なことを示すので感謝しています。

この外、今までに祐氣を頂いた場所があり、ご参考までにお伝えしたいと思います。

戸隠神社の奥の院、金華山、八丈小島、北海道

美郷不動尊の清水、新潟市岩室温泉近く弘法清水富山穴の谷の霊水、日上市泉が森、日光滝尾神社の薬師霊水、四万温泉の薬王水、和歌山白浜の瑠璃光薬師霊水、奈良の大神社、長野県小布施の浄光寺等、地域として霊氣の強い所でした。

人の心身には自然治癒力を押し上げるため、神域からいただく水の生命力、地氣を発生している場所の氣を受けての健康保持に努めています。

病氣平癒のために、霊水をいただいた回復をしたときは、大きな喜びを与えられます。地祇の効用をいただき、健康に役立てて生命力の活性化を図っていく努力をしたいと思っています。

最近のパワースポットも興味はありますが、独自のスポットを開発したいと考えています。

有宵会の皆様の本年のご活躍と、より一層のご健勝をお祈り致します。



十一月有宵会報告

今中 陽子

十一月二十七日(土)

足立区こども家庭支援センターにおきまして、その日法人岳易館・有宵会が開催されました。

冒頭は恒例の山本真義先生の数霊研究、今回のゲストであるシュネック倫子先生によるタロット、そして福田先生の易と氣学による月運占断と、いつも同様盛り沢山の内容でした。

ただ、大変残念な事に山本真義先生は昨年未だ急逝されました。

山本先生は神道家としてその道を究められた方で、古代神道、神の数等のご研究に勤しまれました。遠く、岐阜県大垣市から有宵会にご出席下さり、私たちに数霊研究をお教え下さいました。

ご逝去を悼み、謹んでお悔やみ申し上げますとともに、心よりご冥福をお祈りいたします。



「福祉(しあわせ)の延長上に見つけたヒーリング」



シュネック倫子先生

英国ヒーラー・タロットリーダーの肩書きを持つシュネック先生は、妙齡の女性といつていいようなうら若き女性でした。簡単に先生の経歴をご紹介しますと、大学で福祉を専攻、その時「ワーキングホリデー」という本に出会い感銘を受け、休学してオーストラリアへ。そこで世界観が一変。卒業後も資金を貯めてはアジア・欧州諸国を訪問。英国人のご主人とご結婚後にパニック症候群になりましたが、ここでも図書館で導かれるようにセルフヒーリングの書籍に出会います。そこに書かれていたのは「意識して呼吸をするからうまくいかない、倒れると思う心配するからパニックに

なるけど、倒れてしまえばなんてことはない」というもの。

同じ頃、家にあった花のエッセンスを飲んでみたところ、だまされたように身体がふわつとなり、自分はもう大丈夫だと思えたそうです。それまでどちらかというところ、感じるよりも頭で考える論理型タイプだったのが、このことをきっかけに別の世界を知り、自分は自然の中の一部なんだと思うようになり、ヒーリングの世界にはまっていきました。

College of Psychic Studiesに学び、この道に進まれました。

次にヒーリングについてですが、ヒーリングとは本来の自分(心身魂のパランスの取れた状態)に戻れるようにヒーラーがヒーリングエネルギーの源である大いなる存在とつながり、パイプ役となつてエネルギーを整えること、そして自己治癒力を取り戻すことのお手伝いをする事。ヒーリングを受ける側は意識せずに大いなる存在とつながる事が出来ます。また、英

国ではヒーリングは保険を使うことも出来る治療法です。



次にダウジングについてですが、一般的に地下水脈を見つげるため、エルクロットという道具を使つて行うものと思われていますが、ヒーリングとしても使えるものだと思います。例えば体調が悪いとき、自分の感情といった内的要因の他、地場による霊的作用。家系的要因といった外的要因について知ることが出来ます。例えば、病気になる前はこういう気持ちでいたからなのか、環境の問題なのか、はたまた家族の中にヒーリングを必要としている人がいるのかが分かります。ダウジングとはエネルギーなどの目には見えないものを形として計る事の出来るものなのです。身近な例では野菜のエネルギーを計ることも出来るのです。タロットを始めたきっかけは、人にはみなサイキック能力が備わっているけれど強弱があり、何もなくても色々見える人もいるけれど、カードによつてもたらされたものを見つめるという事に導かれたそうです。ここでもヒーリング同様、大いなる存在の示したものを、自分の意見を挟まず媒体となつて伝える事を会得しました。そしてこのことはとても重要なことです。

ヒーリングの上で大切なことは、起こっている事、起きてしまった事の原因は全て自分にあるという事を知ることです。嫌な人がいても、それも自分の一部なのです。何この人、と思う前に「ありがとう、ごめんなさい、ゆるしてください、あいしています」といって、自分の気持ちをリセットするのです。これはハウイの考え方の「ホ・オポノポノ」というものです。また、奇跡のコースという考え方があり、これは、世の中はエゴにより作られたものであり、素晴らしいものは上の世界にあり、自分はちっぽけな存在だと思つてはな

く、いろいろなもの全ては自分の中にある。他人も含めて自分の一部であるという考え方です。嫌な人が周りに集まるということは、自分がそういう部分を持つているからなのです。喧嘩も、相手を責める事は自分の非を見ることです。タロットでも上から目線で見るとはなく、自分の一部として相手を見るときとまるで違つてきます。また、ヒーリングで一番難しいことはエゴを取り除くことです。家族間のヒーリングが難しいと言われるのもこの事です。つつい感情が入つてしまふからなのです。人生のフローラインというものは、タロットをしながら見えてきたもので、人は生まれてくる前に、人生で何をなすか、何をなすために生まれるのかを決めて生まれてくるのです。今の生活は、人は皆、頑張ればなんとかなるといふ未来志向でいますし、自分の生き方は自分で選択していくと考えますが、例えば「私はどうしても女優になりたい」と思つていても、その人

のライフパッセージにそれがなければ、どんなに努力しても決してなれないのです。その事を悟つて、別の道があることに気がつければ良いけれど、そうでなければ、何故こんなに頑張っているのにうまくいかないのかと、落ち込んでいつてしまします。授けられた道(生まれかた)のどこを歩んで来た道)のどこを歩んで来たのかを見極められれば、あがいている時間は短くなりますし、「何とかなる」という気持ちにもなれます。また、そうなれば心があるべきところに納められます。今のように選択肢、選択肢とあがく時間が余りに長ければ、人生の課題をクリアしないうちに寿命がきて、その課題は来世に持ち越されてしまうのです。タロット占いのやり方ですが、大アルカナと呼ばれる二十二枚のカードと小アルカナと呼ばれる五十六枚のカードを組み合わせて行います。大アルカナは大まかな指針を示し、小アルカナはその意味をハッキリさせ

るためのものだそうです。また、シユネック先生の占いは、今まで見聞きしてきた方法と異なり、カードの向きは関係ないのだそうです。大勢の方をタロットで見て下さつたうちの、数名の方のものをご紹介いたします。占的「社内試験の可否について」大アルカナ「ワールド」小アルカナ「6のワンド」占断「ワールドは全て、6のワンドは勝利となるので、合格に大鼓判です」占的「仕事のこと」大アルカナ「運命の輪」小アルカナ「5のカップ」占断「運命の輪は巡り合わせを示し、カップは水に属し、心を表します。心はいつも今を示すもの。また、タロットで5は必ず落ちる数です。占断としては、今は悪いことばかり目がいっている状態ですが、5のカップは上向きの状態ですから、後から考えれば良かったと思えることでしょう」最後に福田先生から以下のお言葉がありました。それは、タロットは易と共通するところがあり、

それはどのカード(卦)が出るのかは偶然性によるものであるけれど、その結果は必然性のあるものだという事です。これは気学や占星術のような統計学的な考えを用いる占法との大きな相違です。また、なぜそのカード(卦)が出たのか、という問題は占者にとっての大きな課題でもあるのです。



月運占断

本命一白・月命六白

十二月 山雷頤の六二

一月 澤雷随の上六

十二月は中宮に本命一白が回座するため大忙し。

中宮は頼まれごとが多く、仲裁等人の面倒を見ることが多くなる時。目一杯頑張るとカッパしてしまつもの。少し手を抜く事も大切。

十二月の易の山雷頤はアゴを表し、養う意味の卦。家計をしつかり管理する事。そして頤には噛み合

わせの意味もあるので、何事もまず「ハイ」と言つてから自分の意見を言う事。そうでないと周囲と食い違いが出る可能性有り。食べ物に注意。上旬は何かとゴタつくが下旬に収まります。

一月は一白が乾宮に回座。活気が出ますので、外へ出ること。澤雷随は出会い、相手にあわせる事。特に月末の来客は大切に。ソフトウェアがポイント。健康面は気管支に注意。

一月は今年が平穩、来年は山あり谷ありの一年。十二月 風水渙の六四

本命五黄・月命九紫

十二月 風水渙の六四

一月 澤山咸の九三

十二月は本命五黄が離宮に回座。責任ある立場に。破れがついているので油断大敵。書類や貴重品の管理には要注意。

易の風水渙は、捜し物でも家の中なら出てくるので安心を。気持ちの問題では非難されて嫌な気持ちになることもあるけど、頭を切り換える事。問題を一いつたん脇に置くようにする事によって中旬頃には収入と支出に多少のず

れが生じるので注意する事。一月は坎宮に回座。坎宮の時は人の下に付き従えば運がつくだけけれど、なかなかそうできない時。健康面では咳風邪に注意。

澤山咸は自分の好きなモノ、大切なモノが出てくる時。でも上旬以外では買つてはダメ。仕事や行事等すぐに対応しなければならぬ事があつても腰が重くなるので注意する事。

十二月 水天需の九五

本命四緑・月命一白

十二月 天山遯九三

十二月は本命四緑は艮宮に回座。出費がかさむので要注意。艮宮は我家の出費。対沖の坤宮に回座している七赤は傾斜の星

で、こちらの出費は交際費と飲食代。坤艮の線に星が回座する時は問題が顕在化する時。水天需の九五は順調、頭の上の耳、という事で人の話を良く聞くこと。リーダーとして仕切らなければならぬ時は、飲食をしながらの取り纏めが良い。聞き役に徹する事。一月は乾宮に回座。物事を正面から見つてしまつと

きつくなるので、斜から少し柔らかくすることを心がけて。

天山遯は苦手な人が来たら、ぶつからないように避ける事。静かに過ごすのが良い。中旬頃に玄関に手を入れる。鍵のかけ忘れ、腰痛に注意。

本命八白・月命一白

十二月 地澤臨の上六

一月 天雷无妄の六二

十二月は八白は震宮に回座するので、活気あり。本命は震宮なので外に出たいが、月命一白は中宮

なので後ろ髪を引かれる。でも、震宮に同会している時は出て行って手を付けなければいけない時。三碧が被同会なので言いたいことを言つてしまつので要注意。

易の地澤臨も大震の象なので、これも言い出した止まらないので口は控え目に。一月は月命が乾宮に回座するので乗り物に注意。特に車を運転する人は信号に気をつけて。天雷无妄は考えすぎのきらいがあるので適切な答えを出せない時。聞き役に徹することがポイント。

本命九紫・月命八白

十二月 水天需の上六

一月 風山漸の九五

十二月は大忙し。本命が異宮に同会しているので相手にいい顔をしてしまつから。でも仕事の成果は上がります。本命を震宮に同会している月命八白が後押ししているから。但し、本命の九紫に被同会しているのは五黄で、破れもついているので、自分の気持ちが相手にキチンと伝わらない時でもあるので、そのところを考えて行動すること。

水天需は待つ卦。この時は70%でよしとする。そうしなければ身体も精神も参つてしまいます。一月の風山漸は物事にじっくり取り組む卦。

後半に交際面で動き有り。植木など、家の外回りを飾ると吉。



本命三碧・月命五黄

十二月 離為火の九三

一月 山雷頤の初九

十二月は本命三碧が七赤に同会。気が緩む時。兌宮は、飲食に会話と楽しみごとの多い宮だけれども、反面口論に注意しなければならぬ時。自分の意見を通すのもほどに。

離為火は金銭問題等安請け合いは禁物。書類はきつちりと。歯痛、疲れ目に要注意。

一月になると三碧は艮宮に回座。家のリフォームや親戚の問題等出る可能性があり。山雷頤の初九は足下注意。噛み合わせを意味するところでもあるので、歯や顎、喉にも注意。

本命九紫・月命五黄

十二月 地雷復の六二

一月 巽為風の九一

十二月は本命五黄が九紫に回座。順調ですが破れがついているので、運勢は少々割り引いて考えなければなりません。地雷復は、「もう一度やる」というところ。以前どうしようかと思つていた問題はやつてよし。繰り返すという事は、自分

の分かることをやるという事、日常生活を大切にするといい事。一番ではなく、二番手で良いという気持ちでいることが吉。実家のことに気を留めて。月初めに連絡を取ると良いですよ。

一月になると五黄は坎宮に回座で自重運。

巽為風は交際面を充実させ、情報をどんどん取り入れる事が大事。風邪に注意。毎日、家を出るときに、今日は何に気をつけるのと口に出して言ってみると良いですよ。

本命九紫・月命一白

十二月 離為火の初九

一月 風水渙

本命九紫が巽宮・四緑に回座して盛運。月命の一白が中宮に回座していて、有頂天にならないよう冷静に見ているので安心。離為火は書類や領収書に注意。一月、心をちらす問題は月の後半に片付けましょう。

福田先生、山本先生、シユネツク先生、貴重なお話を本当にありがとうございました。占法は異なっても、皆を幸せに導こう

という事は、どれも一緒ですね。お教えを身につけて、少しでも還元できるようにしたいと思えます。

今中 陽子



縁の下の力持ち

相田みつをさんの『人間だもの』の中に

わたしは長い歲月

上にのびることはかり考えてきて

土の中深く根を張ることを

忘れていたようです。

ヒヨロヒヨロと

幹ばかり高くのびて

雑然と枝葉が広がるようになった時

幹や枝葉の重みに耐えられない

根の弱さに

わたしは初めて気がついたのです

気がついた時には手おくれでした

手おくれとわかったときわたしは思いきって

枝葉をおとすことにしました

土の中の私しの弱い根と細い幹に支られるだけのわずかな枝を残して

あとは、ばっさり切り捨てました

それは

根の弱い 幹の細い 力のない者が

なんとか自分を守りながら 生きてゆくための

消極的な、しかもそれなりに

勇気のいる生活の知恵でした

とはいうものの

枝葉をおとす時わたしは

やっぱりさびしい気がしました

もったいないなあと思いましたが

しかし おかげさまで

いまでは

目に見えない土の中で弱かった根が新たな活動を始めたようです

枝葉を切り捨てた分だけ

いや、それ以上かもー だれにもわからない根だけが知る

静かな充実感を持ちながら・・・

花を支える枝 枝を支える幹 幹は見えねん

だなあ

赤貧の生活だったから

こそ、普通の人なら見落とすことなのに気づかされたのでしよう。スボツ

トライトが当たろうと当るまいと、誠心誠意努力

して、おれはおれ、縁の下の力持ちでいようと決

意し、相田みつをさんは

次々と詩を書いたのだと思います。

雨の日には

雨の中を

風の日には

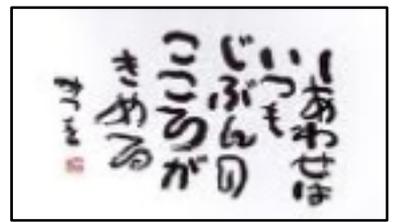
風の中を

こんな詩もありました

私も今年は古希を迎えますので、相田みつをさんの教えの通り見えないところで皆さんのお役にたてるよう頑張っていきたいと思えます。

御指導ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。

佐藤 宗眩



事務局だより

明けましておめでとうございます。

次回の例会

三月二十六日(土)

午後一時十五分より

『足立区こども家庭

支援センター』にて

開催

牧野有峰先生の

講演

今年は、NPO 法人として易学を通して積極的に社会に貢献する一年にしましょう。

平成二十三年は辛卯年です。易卦は『雷天大

壮』で陽気の壮んな辛卯。別名『月卯』とも

いわれて、福德・愛嬌

があり長い耳で情報のキャッチが巧み。耳学問で終わらないように学んでいきましょう。本年もよろしくお願致します。

行事予定

諏訪神社初参り

一月二十七日(日)

柏駅東武線中央改

札口十時三十分集合

NPO 鑑定会

三月五日(土) 松

戸市矢切福祉協議会

九時三十分現地集合

(出演者は無償)

松戸クローバーサー

クル第十二回研修旅

行 三月二十八日(月)

二十九日(火)

南房総く安房神社

追伸

昨年十二月下旬

『山本真義』先生が永

眠されました。十一月

の有宵会旅行に一緒に

して頂きましたが、こ

れが最初で最後となっ

てしまいました。少し

早い旅立ちでした。笑

顔の優しかった先生の

ご冥福をお祈り申し上

げます。

昨年十一月の有宵会例会には八十六名の方が参加されました。伊藤